

2-1 英語や英語の授業に対する意識の変化

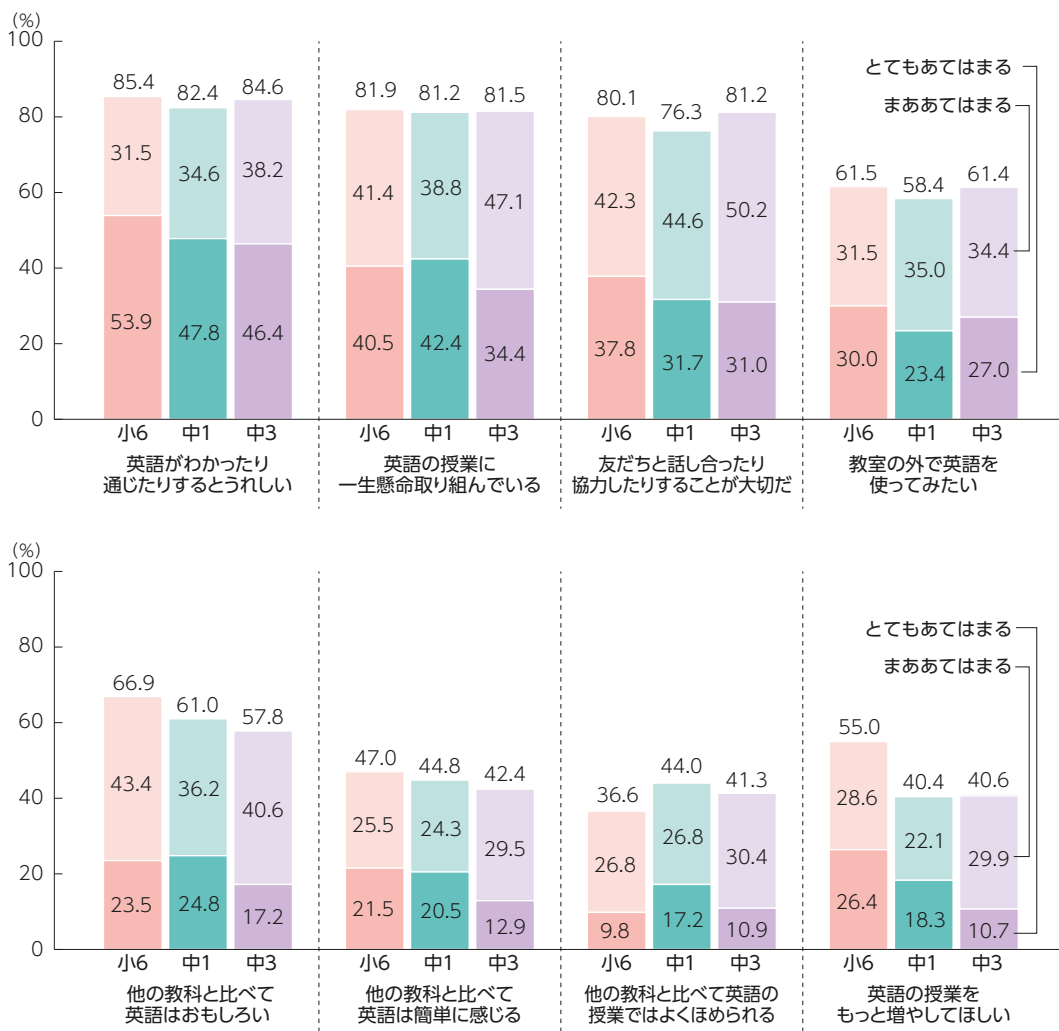
「英語がわかったり通じたりするとうれしい」気持ちは小6生から中3生で継続

小6生・中1生・中3生いずれも8割以上が、授業で「英語がわかったり通じたりするとうれしい(とても+まあ)」と回答。



学校の英語の授業について、次のようなことはどれくらいあてはまりますか。

図2-1 英語の授業に対する意識 (小6生・中1生・中3生)



* 英語の授業についてたずねた9項目中8項目のみ表示。([英語の授業のクラスの雰囲気はいい])は中3生のときのみたずねた質問項目のため省略した。)

* 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

* 「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

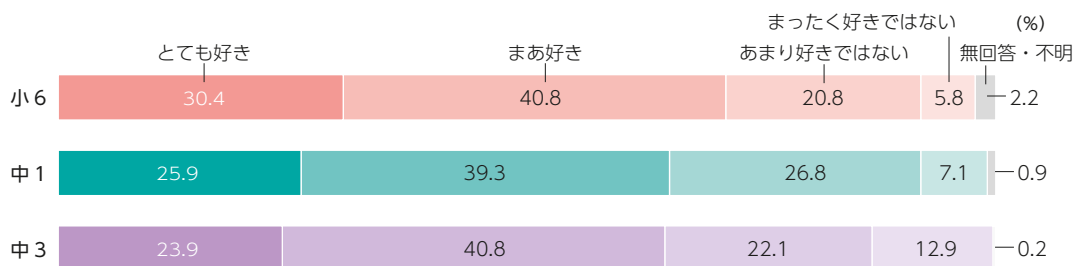
2-2 英語の好き嫌い と 授業の理解度の変化

中3生は6割以上が英語を「好き」と回答

英語を「好き(とても+まあ)」という回答は、小6生のときは7割、中1生、中3生のときは6割強である。英語の授業の理解度については、「ほとんどわかっている」が小6→中1→中3いずれも4割弱で推移し、ほとんど変化はみられない。

Q 学校の英語の授業についてお聞きします。英語は好きですか。

図2-2 英語の好き嫌い (小6生・中1生・中3生)

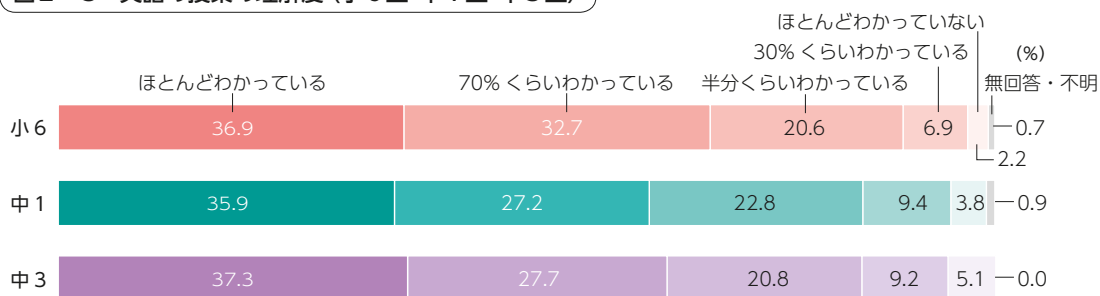


* 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

* 「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

Q 学校の英語の授業についてお聞きします。あなたは、学校の英語の授業をどれくらい理解していますか。

図2-3 英語の授業の理解度 (小6生・中1生・中3生)



* 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

* 「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

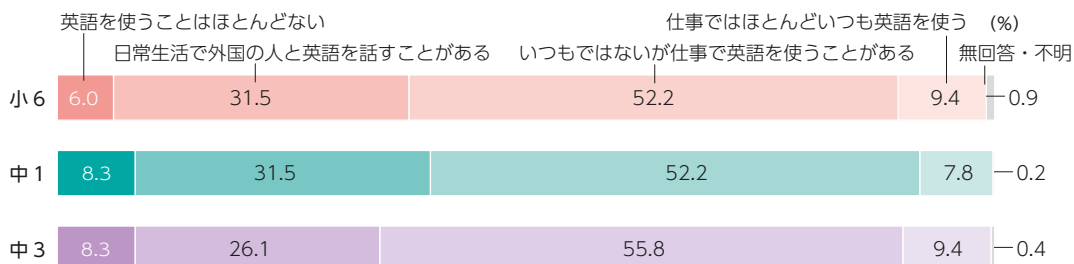
自分が英語を使うイメージは4割前後であり変化しない

小6→中1→中3と学年が進んでも、将来、社会での英語の必要性は9割以上が感じていることに変化はない。また、将来、自分自身が「英語を使うことはほとんどない」という回答も、小6生のときは4割弱、中1生、中3生のときでも4割強と大きく変わらない。

Q あなたが大人になったとき、①社会ではどれくらい英語を使う必要がある世の中になっていると思いますか。また、②あなた自身はどれくらい英語を使っていると思いますか。

図2-4 社会での英語の必要性 (小6生・中1生・中3生)

あなたが大人になったとき、社会ではどれくらい英語を使う必要がある世の中になっていると思いますか

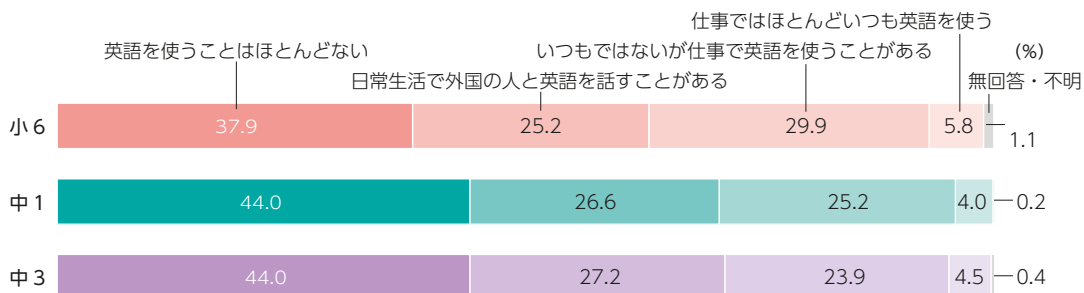


* 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

* 「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。

図2-5 自分が英語を使うイメージ (小6生・中1生・中3生)

あなたが大人になったとき、あなた自身はどれくらい英語を使っていると思いますか



* 2015年3月、2016年3月、2018年3月の3時点で、同じ子どもに同じ内容をたずねて変化を見たもの。

* 「小6」は、本調査回答者が小6生だった2015年3月調査への回答。「中1」は、本調査回答者が中1生だった2016年3月調査への回答。「中3」は、本調査回答者が中3生だった2018年3月調査への回答。